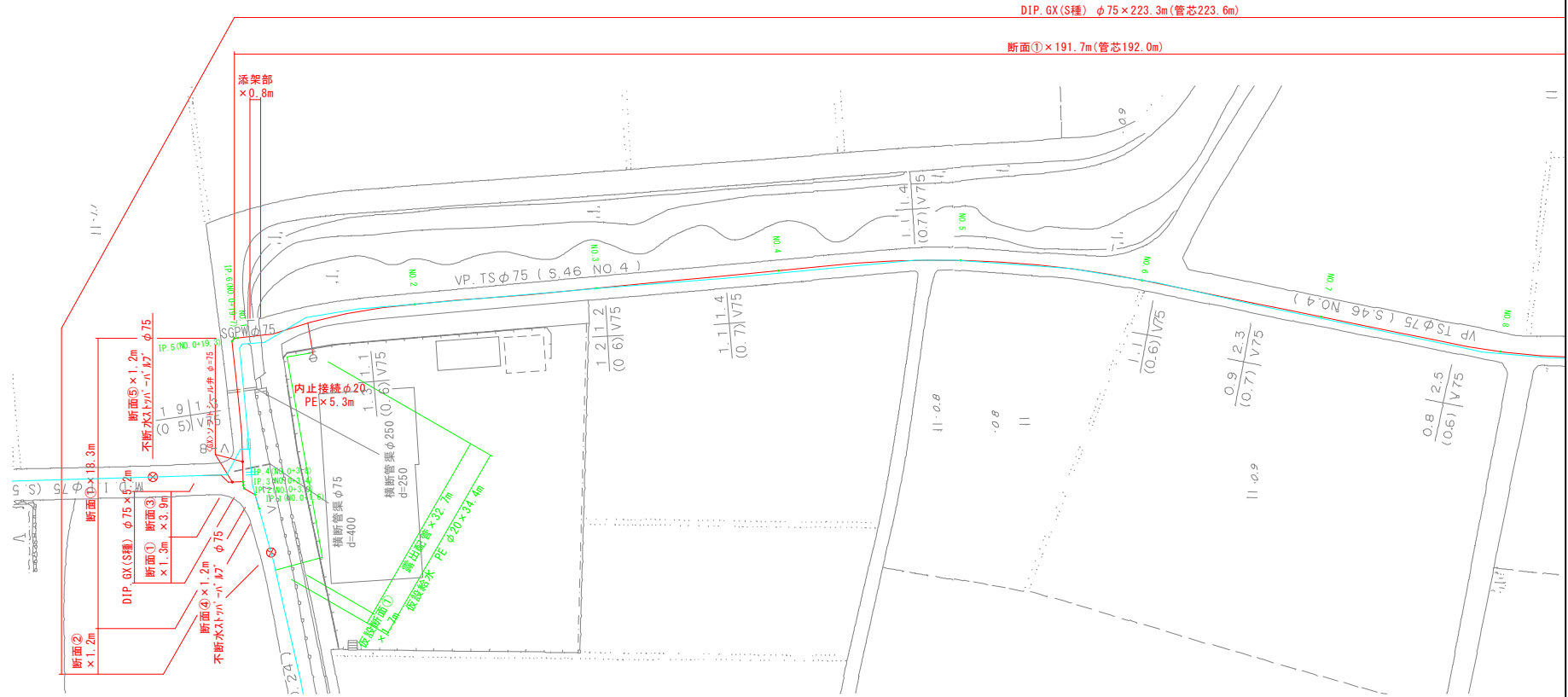
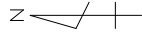


# 平面図(1) S=1:250



DIP GX (S種) φ75 × 223.3m (管芯223.6m)

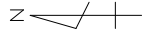
断面① × 191.7m (管芯192.0m)

仕切弁集計表

名称	形状寸法	単位	数量
GX部ソフトラール仕切弁(受継)	φ75	基	1.0
GX部ソフトラール仕切弁(開閉)	φ75	基	1.0

図面番号	第 1 号	図面総数	第 7 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	平面図(1)		縮尺 1/250
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	
	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 5 年度
係員	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
鳴門市企業局水道事業課			

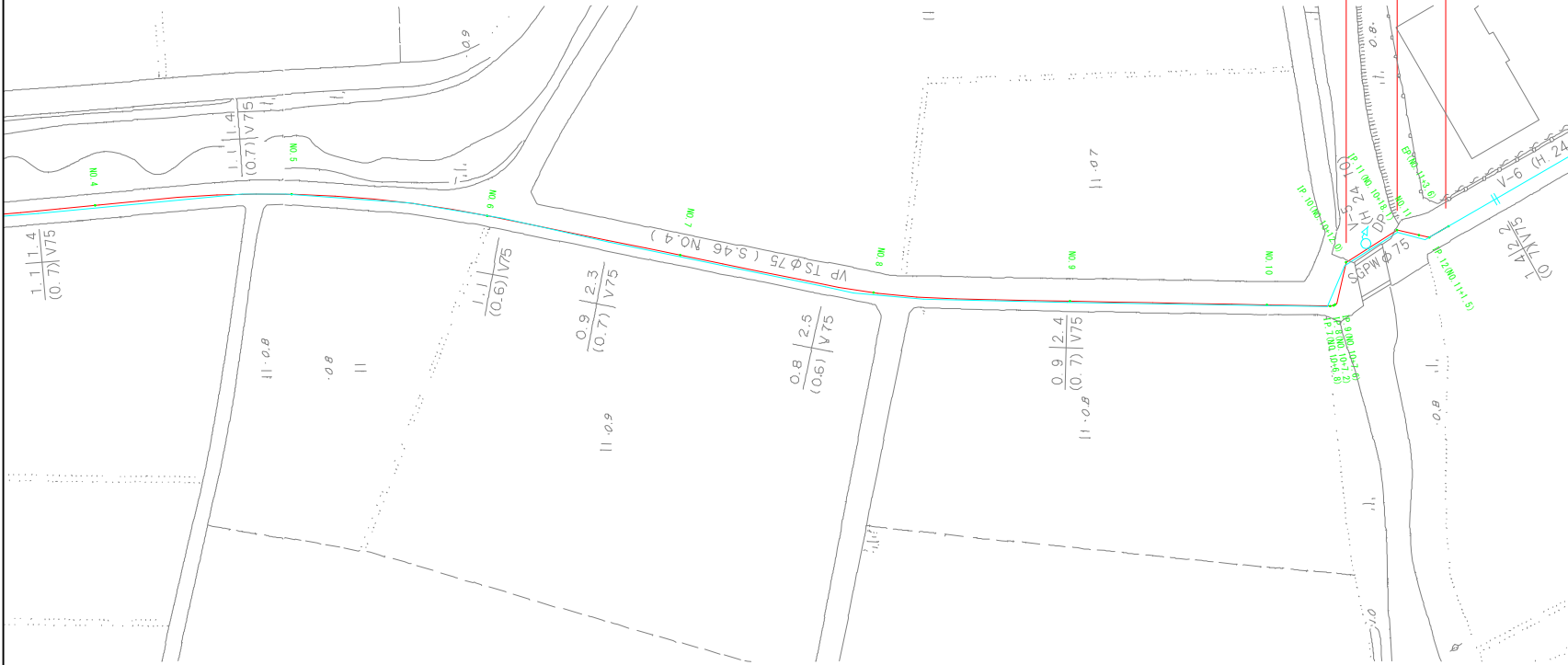
# 平面図(2) S=1:250



DIP. GX (S種) φ75×223.3m(管芯223.6m)

断面①×191.7m(管芯192.0m)

添架部 断面②  
×6.5m ×5.6m

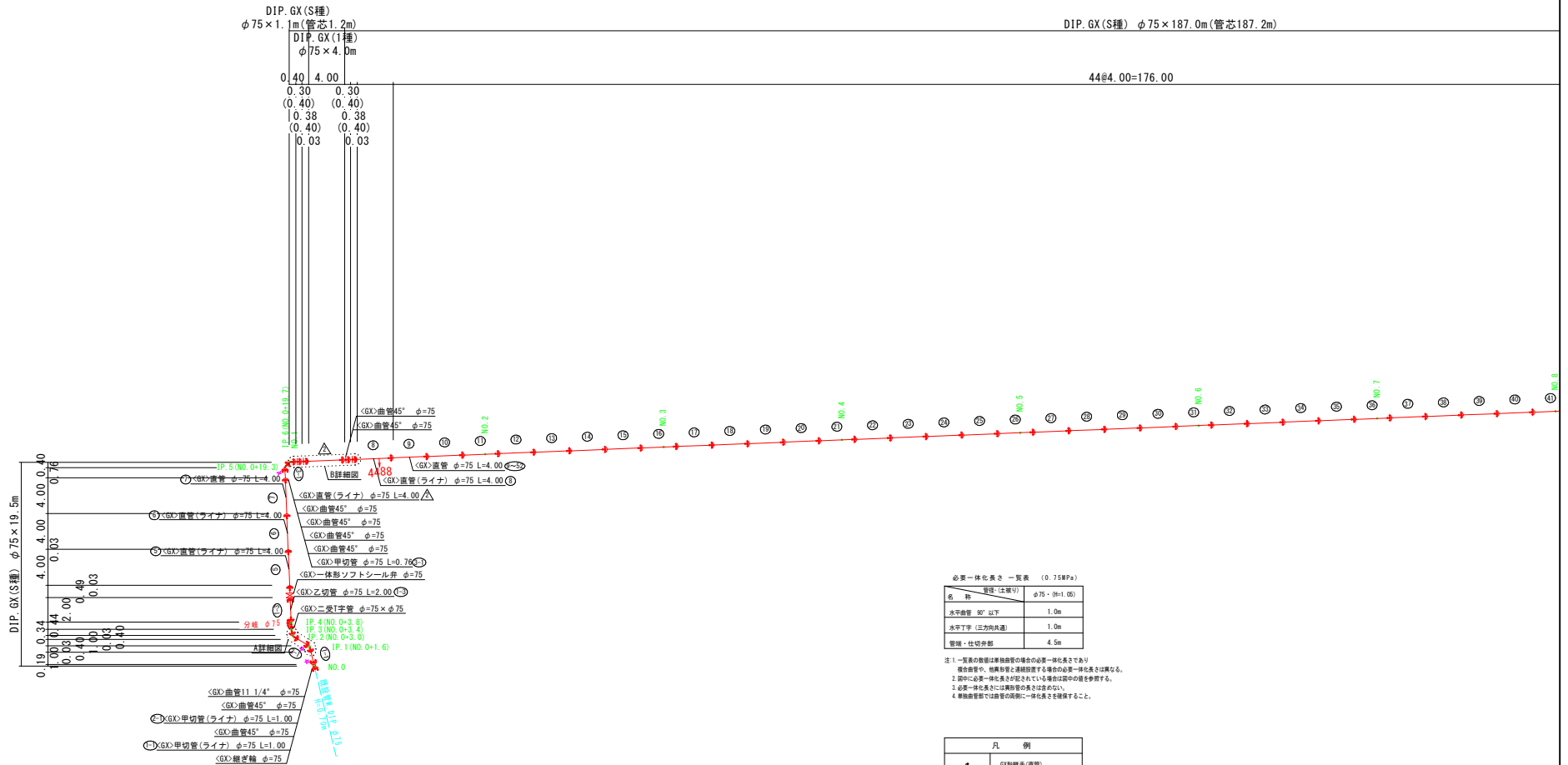


### 仕切弁集計表

名称	形状寸法	単位	数量
GX部ソフトシール仕切弁(受輪)	φ75	基	1.0
GX部ソフトシール仕切弁(両側)	φ75	基	1.0

図面番号	第 2 号	図面総数	第 7 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	平面図(2)		縮尺 1/250
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	
	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
係員			
鳴門市企業局水道事業課			

# 本設配管詳細図(1) S=1:250



必要一体化長さ一覽表 (0.75MPa)

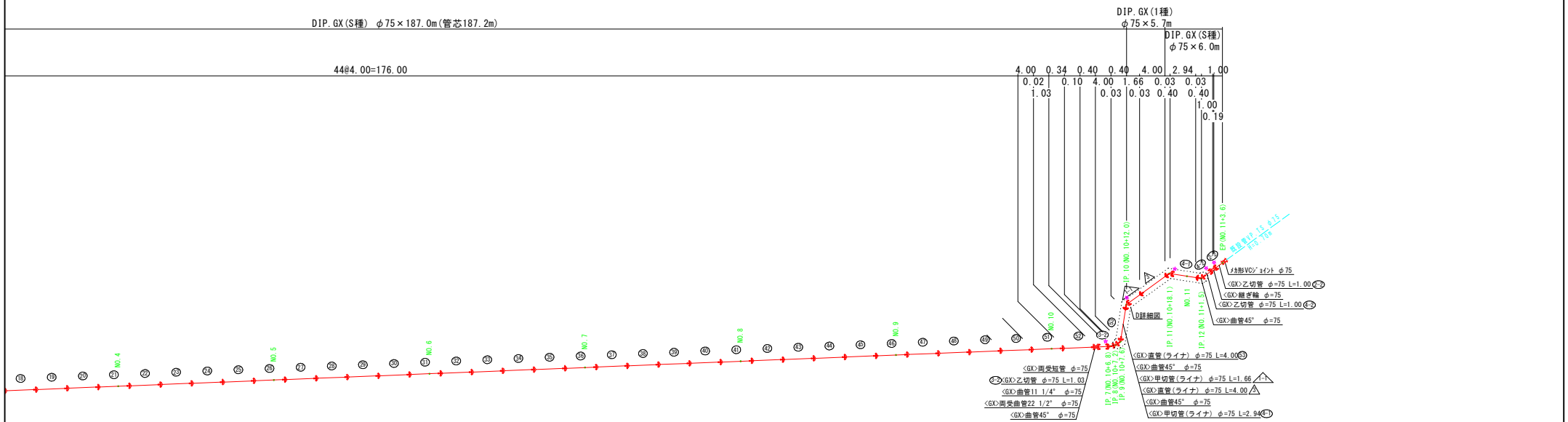
名 称	管径 (公称寸)	φ75・90=1.05
水平曲管 90° 以下		1.0m
水平丁字 (正方向共通)		1.0m
管継・仕切弁部		4.5m

- 注: 1. 一覧表の数字は単独継管の場合の必要一体化長さであり、継手管や、他異形管と連続設置する場合の必要一体化長さは異なる。  
 2. 図中の一覧表と異なる規定となっている場合は図中の値を参照する。  
 3. 必要一体化長さには異形管の長さは含まない。  
 4. 継手管部では曲管の原則に一体化長さを確保すること。

凡 例	
	パイプ継手(直管) ※挿入管に挿入無し
	パイプ継手(直管) (ライナ使用) ※挿入管に挿入無し
	S-L継手(異形管) (S-L継手使用) ※挿入管に挿入無し
	パイプ継手(異形管) (継手継手使用) ※挿入管に挿入無し
☆	継手切断

図面番号	第 3 号	図面総数	第 7 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	本設配管詳細図(1)		縮尺 1/250
所属年月日	令和 5 年度	所 属 年 度	令和 5 年度
	課 長	副 課 長	係 長 設 計 製 図 照 査
	係 長	副 係 長	係 長 設 計 製 図 照 査
係員			
鳴門市企業局水道事業課			

# 本設配管詳細図(2) S=1:250



必要一体化長さ一覧表 (0.75MPa)

名 称	管径 (寸管切)	φ75 (φ=1.05)
水平曲管 90° 以下		1.0m
水平丁字 (正方向共通)		1.0m
管継 - 仕切弁部		4.5m

注1 - 一覧表の数値は単曲管の場合の必要一体化長さであり、  
 複曲管や、他異形管と連続設置する場合の必要一体化長さは異なる。  
 2 図中に必要一体化長さを設定されている場合は図中の値を参照する。  
 3 必要一体化長さには異形管の長さを含めない。  
 4 単曲管部では曲管の両側に一体化長さを確保すること。

凡 例

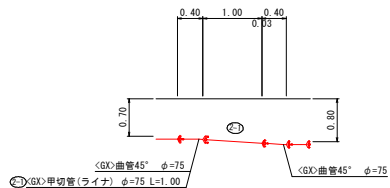
	① 継手 (直管) ※挿入管に挿入有り
	② 継手 (直管) (ライナ使用) ※挿入管に挿入有り
	③ L-Lin継手 (異形管) (D-Lin使用) ※挿入管に挿入無し
	④ 継手 (異形管) (管芯挿入使用) ※挿入管に挿入有り
	☆ 継管切断

図面番号	第 4 号	図面総数	第 7 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	本設配管詳細図(2)		
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	令和 5 年度
係 員	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
鳴門市企業局水道事業課			

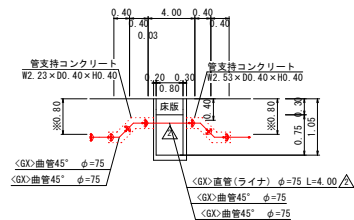
# 本設配管詳細図・仮設配管詳細図

S=NON

A詳細図

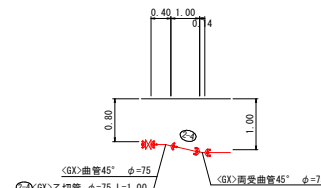


B詳細図

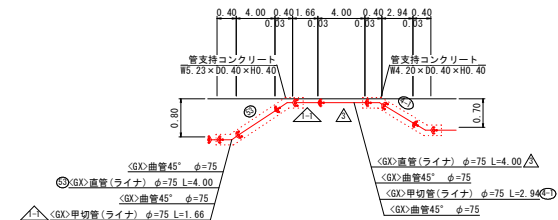


※床版添部部の埋設深度を優先し、床版前後の土盛り(φ=0.80m)は、微調整すること

C詳細図

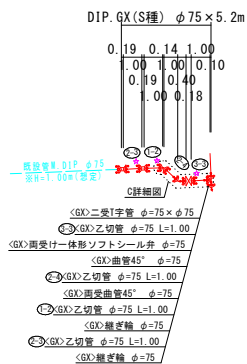


D詳細図

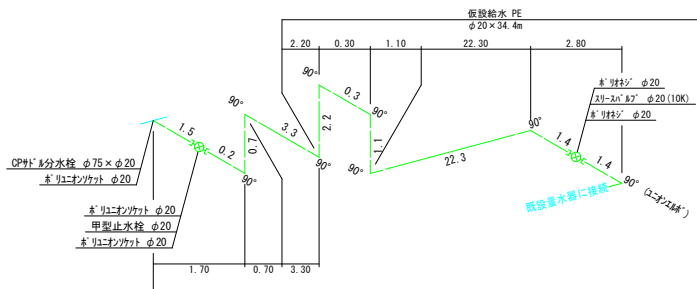


※床版との離隔は、平面距離で0.30m確保すること

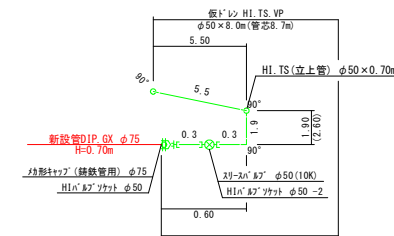
分岐 φ75



仮設給水 PE φ20



仮ドレン



名称	管径(二重切)	φ75 × (H=0.80)
水平直管	90° 以下	1.0m
水平丁字 (三方向共通)		1.0m
管継・仕切弁部		5.5m

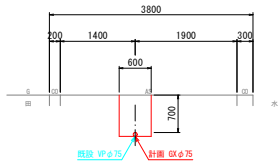
注1-1 一覧表の数字は鋼鉄管の場合の必要一体化長さであり、鋼鉄管中、既設鋼管と接続する場合は必要一体化長さは異なる。  
2 表中の必要一体化長さは既設鋼管と鋼鉄管の両方を指す。  
3 必要一体化長さは鋼管の長さとは異なる。  
4 鋼鉄管部では鋼管の両側に一体化長さを確保すること。

	G-L継手(直管) ※挿入管に挿入有り
	G-L継手(直管) (L字使用) ※挿入管に挿入有り
	G-L継手(異径管) (φ-L使用) ※挿入管に挿入無し
	G-L継手(異径管) (鋼管材料使用) ※挿入管に挿入有り
	鋼鉄管切断

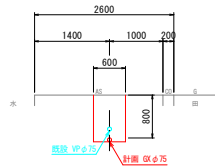
図面番号	第 5 号	図面総数	第 7 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	本設配管詳細図(3)・仮設配管詳細図(1) 縮尺 図示		
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	令和 5 年度
係員	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
鳴門市企業局水道事業課			

# 横断図 S=1:50

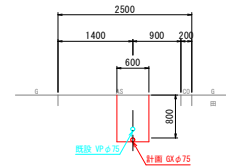
NO. 0



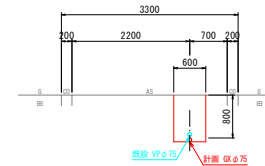
NO. 3



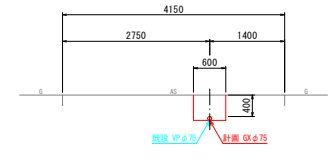
NO. 6



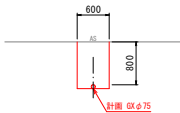
NO. 9



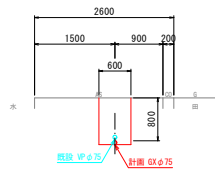
NO. 11



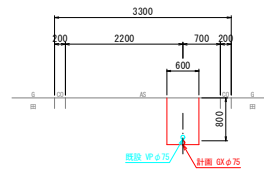
NO. 1



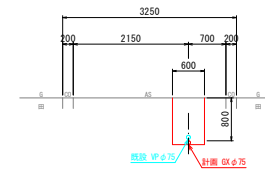
NO. 4



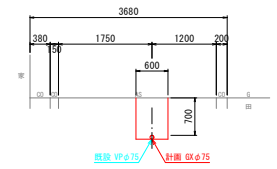
NO. 7



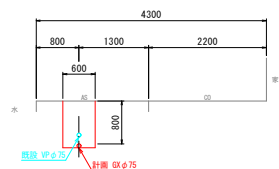
NO. 10



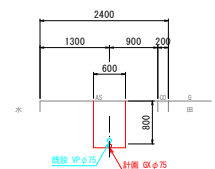
EP (NO. 11+3.6)



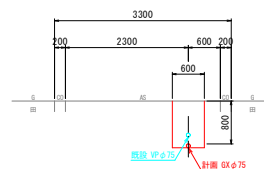
NO. 2



NO. 5

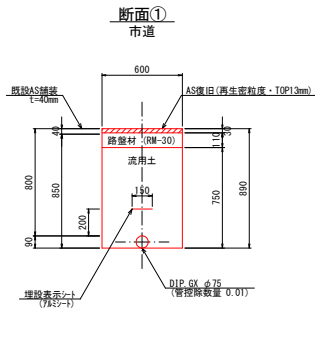


NO. 8



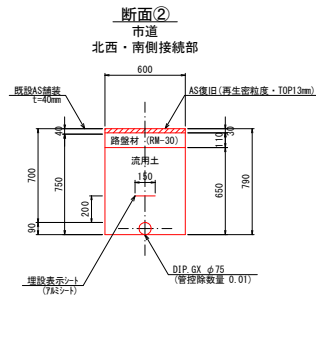
図面番号	第 6 号	図面総数	第 7 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	横断図		縮尺 1/50
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	令和 5 年度
係員	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
鳴門市企業局水道事業課			

# 標準掘削断面図 S=1:20



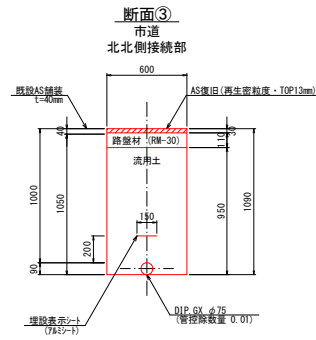
(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.60
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	0.51
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	—
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	0.44
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	0.60
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.07
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.02
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	0.60



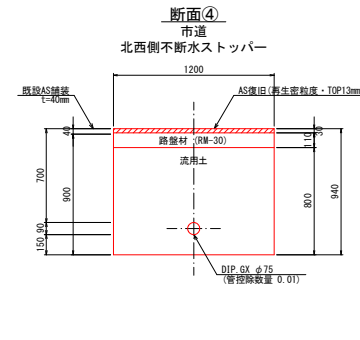
(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.60
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	0.45
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	—
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	0.38
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	0.60
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.07
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.02
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	0.60



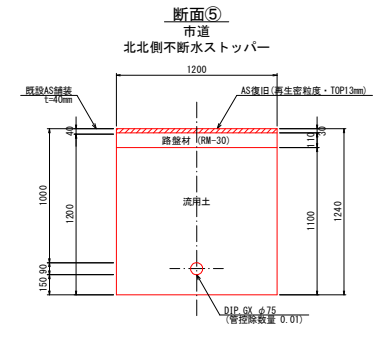
(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.60
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	0.63
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	—
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	0.56
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	0.60
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.07
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.02
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	0.60



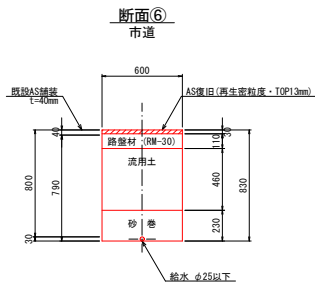
(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	1.20
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	1.07
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	—
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	0.95
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	1.20
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.12
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.05
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	1.20



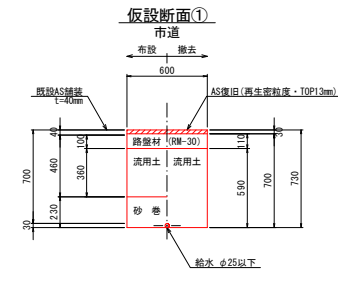
(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	1.20
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	1.43
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	—
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	1.31
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	1.20
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.12
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.05
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	1.20



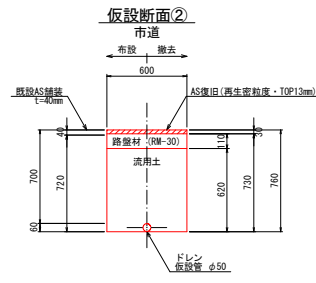
(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.60
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	0.47
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	0.14
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	0.28
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	0.60
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.19
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.02
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	0.60



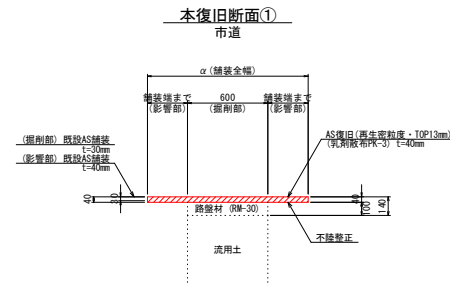
(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量(仮設)	数量(撤去)
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00	—
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.60	0.60
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	0.41	0.42
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	0.14	—
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	0.22	0.35
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	0.60	0.60
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.19	0.07
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.02	0.02
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	0.60	0.60



(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量(仮設)	数量(撤去)
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	2.00	—
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.60	0.60
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	0.43	0.44
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	—	—
埋戻	発生土(良質土)	m <sup>3</sup>	0.37	0.37
路盤	RM-30・t=11cm	m <sup>2</sup>	0.60	0.60
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.06	0.07
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	0.02	0.02
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	0.60	0.60

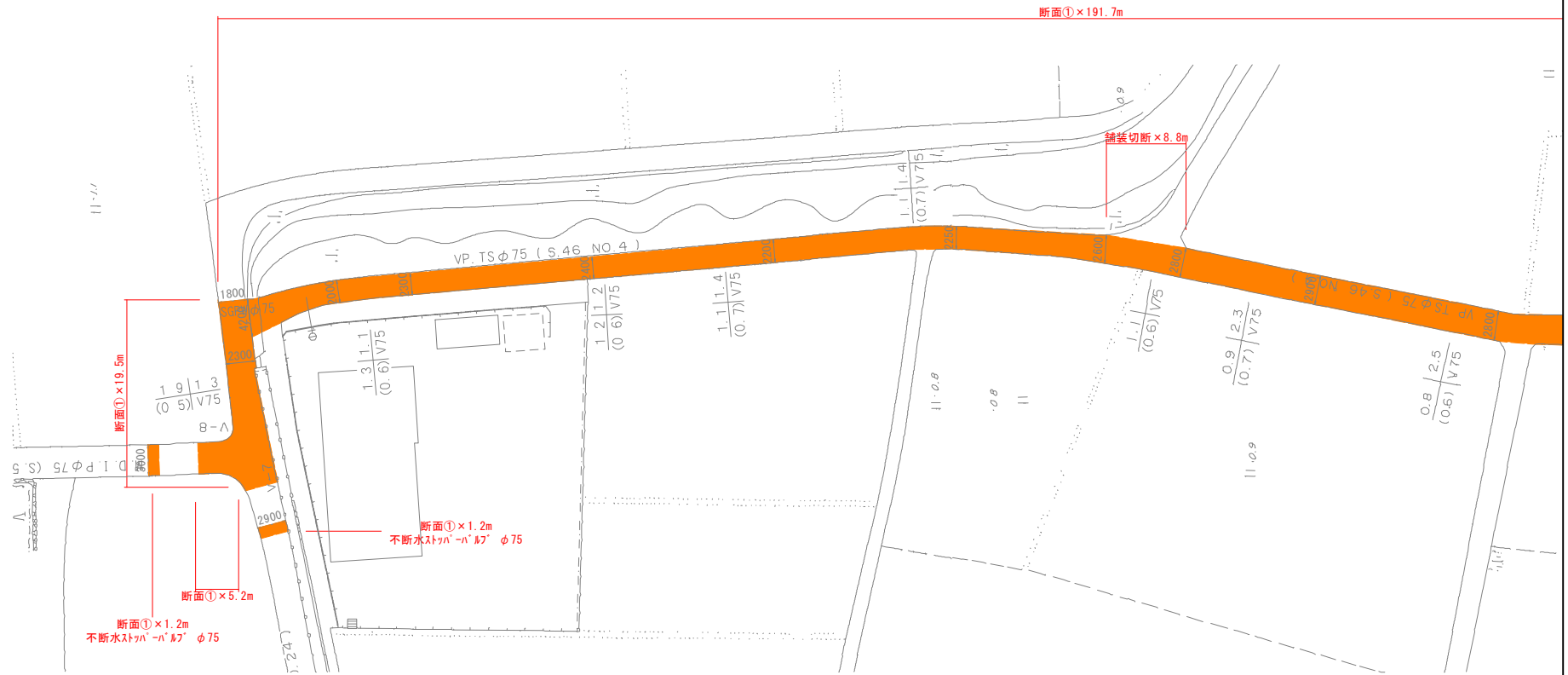
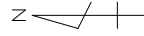


(1.0m当たり数量)

名称	形状寸法	単位	数量
舗装切断	AS・t=15cm以下	m	$\alpha$ (舗装全幅)
舗装掘削	AS・t=10cm以下	m <sup>2</sup>	$\alpha$ (舗装起点部)
掘削	土 砂	m <sup>3</sup>	$\alpha$
砂巻	粗目	m <sup>3</sup>	0.01
路盤	RM-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
路盤	RC-30・t=10cm	m <sup>2</sup>	—
残土処理	土 砂	m <sup>3</sup>	0.01
残材処理	A S 殻	m <sup>3</sup>	$0.02+0.04 \times (\alpha-0.60)$
不陸整正	補足材なし	m <sup>2</sup>	$\alpha$
AS 復旧	再生密粒・t=3cm	m <sup>2</sup>	$\alpha$

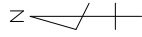
図面番号	第 7 号	図面総数	第 7 葉
工事名称	松村土井3号給配水管布設替工事		
図名	標準掘削断面図 縮尺 1/20		
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	令和 5 年度
保 員	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
鳴門市企業局水道事業課			

# 舗装本復旧平面図(1) S=1:250

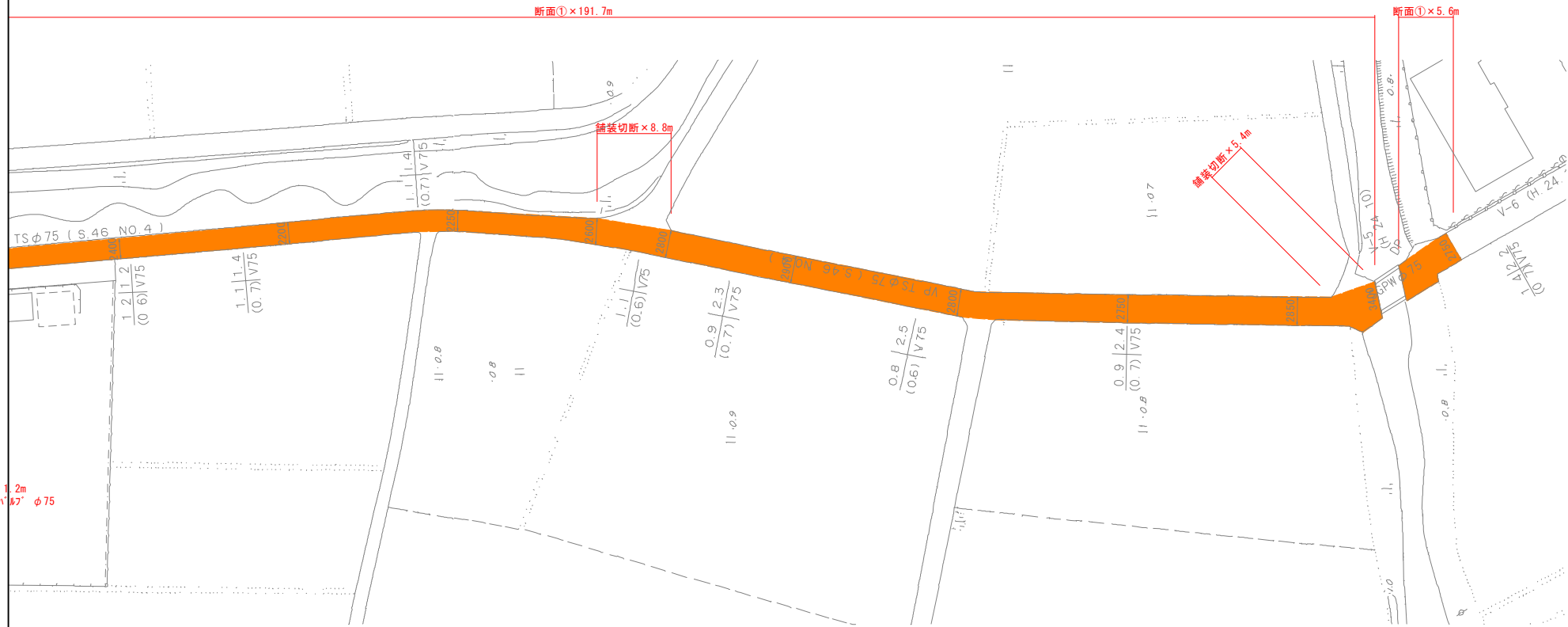


図面番号	参考図第 1 号	図面総数	参考図第 3 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	舗装本復旧平面図(1)		
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	令和 5 年度
	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
係員			
鳴門市企業局水道事業課			





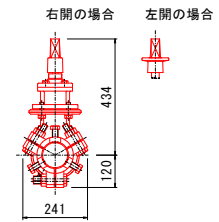
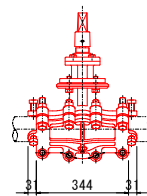
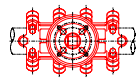
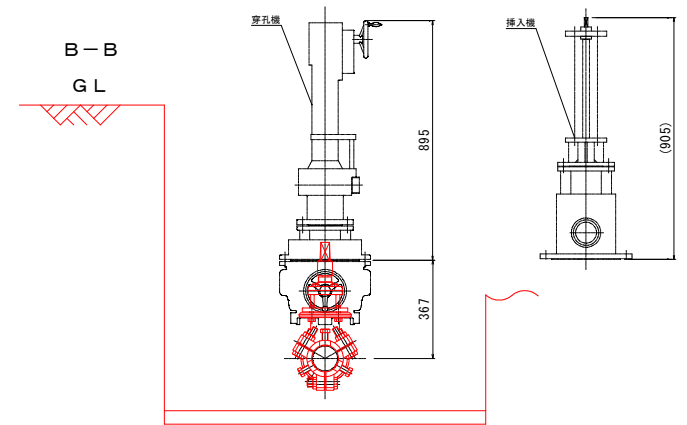
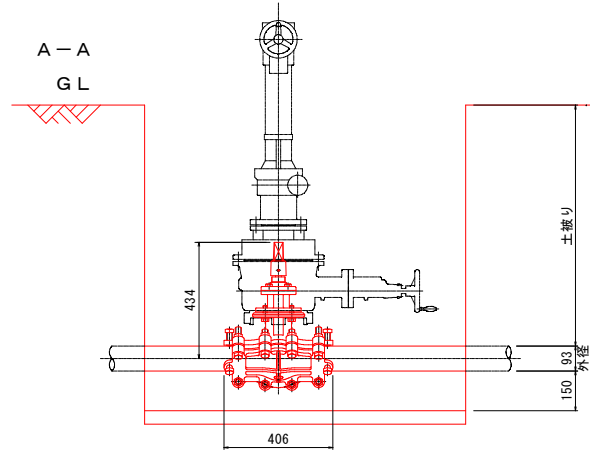
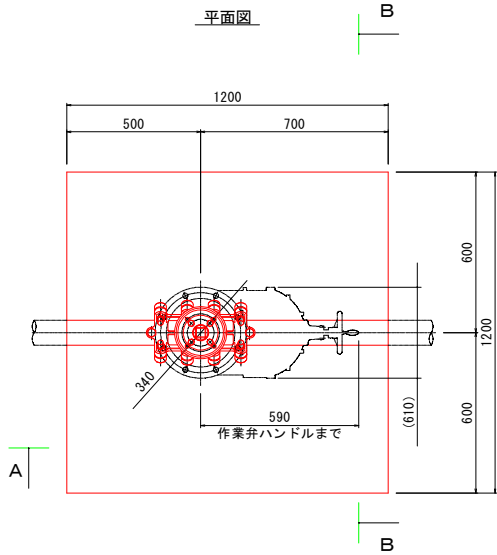
# 舗装本復旧平面図(2) S=1:250



1.2m  
1/250 φ75

図面番号	参考図第 2 号	図面総数	参考図第 3 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	舗装本復旧平面図(2)		縮尺 1/250
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	
	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
係員			
鳴門市企業局水道事業課			

# 不断水ストップバルブ 構造図 S=1:10



図面番号	参考図第 3 号	図面総数	参考図第 3 葉
工事名称	松村土井3号線配水管布設替工事		
図名	不断水ストップバルブ 構造図		縮尺 1/10
所属年月日	令和 5 年度	所属年度	令和 5 年度
	課長	副課長	係長 設計 製図 照査
係員			
鳴門市企業局水道事業課			